



Chartered April 11, 1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Yasuo Ueno 〒659-0074 2-8-304 Hirata-cyo, Ashiya, Hyogo, Japan

Mail : [uenoashiya@kdb.biglobe.ne.jp](mailto:uenoashiya@kdb.biglobe.ne.jp) Tel. 0797-32-9360

URL : [http://www.kobeymca.org/kobe\\_ymca/ys/ashiya.html](http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html)

## 主 題

- 国際協会会長 Joan Wilson  
 「私たちの未来は、今日から始まる」"Our Future Begins Today"
- アジア地域会長 Tung Ming Hsiao  
 「ワイズ運動を尊重しよう」 "Respect Y's Movement"
- 西日本区理事 岩本 悟(熊本西クラブ)  
 「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を」  
 "Energizing Y 'Men' Clubs with the Y's spirit !"
- 六甲部部长 長井慎吾(西宮クラブ)  
 「楽しい交流と、やりがいのある奉仕活動で更なるクラブ  
 活性化を図ろう」
- 芦屋クラブ会長 上野恭男  
 「ワイズの原点に戻ろう」

- 会 長 上野恭男  
 直前会長 五十嵐政二  
 副 会 長 柏原佳子・福原吉孝  
 書 記 柏原佳子・島田 恒  
 会 計 羽太英樹  
 監 事 田舎庸男  
 連絡主事 柳原謙介  
 六甲部交流主査補佐 五十嵐政二

11

Nov., 2016  
 234号

## 伝えることから始まる

羽太英樹

「・・・また、宣べ伝える人がなければ、どうして聞くことができよう。遣わされないで、どうして宣べ伝えることができよう。『良い知らせを伝える者の足は、なんと美しいことか』と書いてあるとおりです。」これはローマの信徒にあてた伝道者パウロの言葉です。今月はワイズメンズクラブでは「広報」(Public Relations) について思いを寄せる月間となっています。YMCAは聞いたことがあるが、「ワイズメンズクラブ」って、何? というのが実情の世間です。そのなかでどうしてワイズを伝えて行くかが問われています。伝える者がいないとどんなすばらしいこと(福音)も広がらないと聖書のメッセージはワイズにも問いかけているようです。ワイズの高齢化や会員減少も気になる状況ですが、そんな中で芦屋クラブでは楽しいユニークな例会が企画されています。「竹園の例会へぜひどうぞ!」と気軽に友人を誘いたいものです。「ロコミ」という言葉があります。インターネットの発達などで情報があふれる忙しい時代ですが、口によるコミュニケーション「ロコミ」の大切さも感じつつ・・・

## 今月の聖句

「ここに大麦のパン五つと魚二匹とを持っている少年がいます。けれども、こんなに大勢の人では、何の役にも立たないでしょう。」  
 ヨハネ福音書 6:9

## 11月第1例会

と き: 2016年11月16日(水) 19:00~21:00

と ころ: ホテル竹園芦屋 3F宴会場

司 会: 島田 恒ワイズ

- |                                 |              |
|---------------------------------|--------------|
| 1. 開会点鐘                         | 上野恭男会長       |
| 2. クラブソング斉唱                     | 一同           |
| 3. 聖書朗読                         | 羽太英樹ワイズ      |
| 4. ゲスト・ビジター紹介                   | 司会           |
| 5. 食前感謝                         | 権 甲植         |
| 6. 会食・懇談                        |              |
| 7. ゲストスピーチ                      | 浅葉めぐみ氏       |
| 「フードバンクって何?」                    | フードバンク関西代表理事 |
| 8. ①第2例会議事録の承認                  | 上野恭男会長       |
| ②各事業委員の報告                       | 各事業委員        |
| 9. YMCA報告                       | 柳原謙介連絡主事     |
| 10. ニコニコ献金報告                    | 島田恒ファンド委員    |
| 11. 誕生日祝い                       |              |
| 堤 清ワイズ、五十嵐かほる、畠中由圭、福原美鈴 (各メネット) |              |
| 12. 閉会点鐘                        | 上野恭男会長       |

## 10月例会出席表

| 第1例会出席者 |     | 例会出席率     |       | BF切手<br>累計 gm |
|---------|-----|-----------|-------|---------------|
| メンバー    | 12名 | 出席者       | 12名   |               |
| ビジター    | 1名  | メイクアップ    | 3名    |               |
| ゲスト     | 1名  | 合 計       | 15名   |               |
| メネット    | 名   | 在籍者       | 17名   |               |
| コメント    | 名   | (内広義会員1名) |       |               |
| 合 計     | 14名 | 出席率       | 93.8% |               |
|         |     |           |       | ニコニコ          |
|         |     |           |       | 9月 10,100円    |
|         |     |           |       | 累計 56,490円    |

# 10月第1例会報告

日 時： 2016年10月19日(水)19:00～21:00  
 場 所： ホテル竹園芦屋 (敬称略)  
 出席者： 上野会長、五十嵐政二、田舎庸男、柏原佳子、桑野友子、権 甲植、島田 恒、畠中光成、羽太英樹、福原吉孝、坂東幸子(各ワイズ)、柳原謙介連絡主事  
 ゲスト： 菅原進(元ワイズ)、上野義治(島田ワイズ友人)

定刻、上野会長の挨拶・点鐘に始まり、今月も羽太ワイズの「今月の聖句」、は心に染み入ります。ゲスト紹介では続いて参加の上野義治氏が「傘寿の記念に入会を考えている」との嬉しい自己紹介、菅原進(元ワイズ)は「今回も例会風景の写真を撮って送ります」。本当に嬉しいことです。



続いて楽しい会食、料理は先月のブーイングを意識してか？チョッピリ豪華、美味でした。もりおかクラブから贈られた可愛く美味しい「栗のお菓子」はデザートにピッタリ、お腹いっぱいでも甘いものは別腹です。



さて、芦屋クラブの若手のホープ畠中光成ワイズのメンバー'sスピーチです。畠中ワイズは前回の衆議員選挙で惜敗、現在は次回選挙に向けて準備中ですが、民進党内でもかなり期待されてり、党内での重要な仕事も担われているようです。ただ、今例会でのスピーチは彼の選挙運動ではなく、日本政治への熱意「2020年のその先へ～日本のビジョン『未来への責任』」を語る、政治信条は異なってもクラブメンバー全員でエールを送ると思いで、敢えてゲストを呼ばずお互い顔の見える少人数での座談会形式で行われました。政治家を志し、日本政治の現状を変えたいとの思いを駅立ちで鍛えた良く通る声で熱っぽく、親しみやすく話され、質疑応答も活発、男性陣はやはり政治の話が好きですね。

第2例会議事録の承認と各事業委員報告・YMCA報告・ニコニコ献金報告・誕生日祝と続いて最後上野会長の閉会点鐘で和やかなうちに10月の例会は終わりました。



今月も菅原氏が撮ってくださった例会風景 カメラも腕も上等ですね

# 第35回神戸YMCAチャリティゴルフ大会

10月12日、秋晴れの早朝、福原ワイズお迎えの車で、初めてのコース宝塚クラシックゴルフ場に私たち4人は喜々として向かう。春のコンペは順位が、1・3・5と最強？のチームではありますが、さあ、今回の結果はどうでしょう。男性陣は個性あるドライバーで快音・怪音を響かせ、私は、随分前のピンクティグラウンドに驚きながら、なんだか落ち着かないままドライバーショットを！アラ、フェアウェイに届かない、2打までも届かず11をたたき、すっかり舞い上がってしまったその時、神の声が聞こえたのです。「落ち着いて後ろも来ないからゆっくりと！」。お上手な方々は優しいのです。振りかえればキャディさんは、3方に飛んだボールを探しに走っている。「もっと早くきびきびと！そうです。好感度満点♪」打ち終えた男性陣が声を合わせてマナーのご教授。まだまだ学びの多いスポーツです。その日は51人の中、全員不本意？なスコアなもの48・47はさすがの福原ワイズが6位、皆が認めるドライバーショットの素晴らしさで上野ワイズは29位、グリーン周りの集中力はさすがの島田ワイズは33位、コスチュームだけは譲れない私は41位、パツとしない成績ではありましたが、YMCAのチャリティ募金に26万円、「神戸YMCA子供奨学金」への募金が 34,508円との報告があり、楽しくボランティアができるのは素晴らしい。落ち込むのは一瞬、来春が楽しみです。  
 柏原佳子

# 東山荘新館献堂式

10月8・9・10日、日本YMCA大会が創立100周年を迎えた静岡東山荘で開催された。「ユースエンパワメントを加速する～私たちの活動が社会を変える～」というタイトルで、沢山のユース参加者を含め350名を超える盛会であった。私の主たる目的は新本館献堂式であった。その時には参加者は450名を超え、関田牧師による礼拝説教と祝賀式が挙行された。旧館は「あさが来た」で有名になった広岡浅子が募金に貢献、献堂式には挨拶をした記録があるという。それが老朽化して新館の誕生となった。顔見知りの中に、もりおかクラブ井上会長夫妻を見つけエールを交換した。大会自体はユースによる、ユースのためのスケジュールであった。シニアも加わったグループディスカッション、発表、さらなる討議が和やかな雰囲気の中、しかし真剣に進められた。ユースを意識した聖日礼拝は圧巻であった。演奏はジャズ、「アメイジンググレイス」が独唱され、「幸せなら手をたたこう」では全員手を叩いたり手をつないだりして歌った。澤村雅史先生のメッセージも素晴らしく、映像を駆使され心に響くものであった。故飯田メンが好きだった「はちどりのひとしづく」が懐かしい映像とともに取り上げられた。ユースの輝き、協働の力、YMCAの真価をまざまざと感じさせられた。ワイズメンとして、YMCAに貢献することの意味とよろこびを改めて噛みしめる機会となった。  
 島田 恒

\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*

## ローンボウルズ 楽しくプレイしました

10月1日(土)しあわせの村で、芦屋クラブから上野会長、羽太メン、桑野ウイメン、柏原ウイメン、福原の5名が参加して楽しめた。天候が悪く開催が危ぶまれたが、雨もなく恵まれた一日であった。毎年六甲部行事として廣瀬主査を中心に企画され、ローンボウルズクラブの森会長(元ウイズメン)以下クラブメンバーのサポートで愉しくプレイした。



しあわせの村ローンボウルズ場は、一面にゴルフのグリーンを思わせる美しい芝生が映える大きな競技場であった。

さて、ローンボウルズというゲームをご存知でしょうか・・・？ ジャックという目標球をまず投げて、そのジャックに向かって、ボウル(直径120mmの大きさで重量が1.59kg以内)の鉄球を投げ、ジャックに近いボウルで点数をつけて、競うゲームである。このボウルは全く丸い鉄球ではなくまっすぐに行かず、投げ方によって右に行ったり、左に変化したりする。投げる強さ、方向をコントロールする必要があり上手に目標に向かって投げるのが中々難しい。ボウリングにも似ており、氷上のカーリングの要素もあり面白いゲームである。芦屋クラブの5名は、二人ずつに分かれ、4ゲームを行い点数で争った。芦屋クラブの上野、桑野チームは、大変な善戦であった。上野会長の最後の一球で逆転勝利を得る等見事なゲーム展開を見せていた。また、羽太、柏原チームは、優勝した西宮クラブと対決し華やかなゲームを展開していた。小生は多胡ウイメン(宝塚クラブ)と楽しくゲームに集中した。結果であるが西宮クラブの長井会長、山本チームが優勝の

金メダル、芦屋クラブ上野、桑野組が銀メダルを見事に獲得した。また、ベストマイル賞を柏原ウイメンが獲得し、いい笑顔で表彰を受けた。

ローンボウルズは、とても奥深いゲームの様に思える。投げ方の工夫、相手のボウルを弾いたりする戦略の必要性等、選択と集中が必要なゲームに思え興味深いゲームであり欧州では相当数のプレイヤーが楽しんでいる歴史のあるゲームとの事である。

ボウルの準備、審判等・・・お世話して頂いたローンボウルズクラブの森会長を初め、クラブの方々に感謝しておかねばならない。次年度も開催が企画される。とても面白く老若男女誰でも気軽に参加出来るローンボウルズと思われる。

芦屋クラブの皆様、来年もローンボウルズ大会に大勢で参加し大いに愉しみましょう。  
福原吉孝

## じゃがいもファンド報告

今年も「インカのめざめ」と「十勝のじゃがいも」の2本立てでじゃがいもファンドを実行しました。

当初、北海道を襲った台風10号の影響で作柄が心配されましたが、両産地とも多少の被害はあったものの何とか出荷できるとの事。早速クラブメンバー全員から注文を受け、9月30日には「インカのめざめ」が到着、お願いした通り同梱で随分と運賃が安くなり、ファンドに貢献、梅村ファーム様には感謝です。「十勝のじゃがいも」は10月14日、西宮ク



ラブ濱メン宅に到着、倉庫での荷降ろし作業に上野会長・福原・権・柏原・桑野の5名が参加しました。

翌々日にかけて、福原・柏原・桑野

が手分けして配達、無事終了しました。

桑野友子

## キリスト教講座3 読む楽しさ「創世記」

権 甲植

「創世記」と言う言葉は、ギリシャ語の(ゲネシス)から由来しており、その意味は「起源」とか「生成」です。最もヘブライ語の書名はその本の冒頭の言葉で呼ぶ習慣に従い「ベレシート(初めに)の書」と呼ばれています。

キリスト教の聖典の最初に位置するこの書には、世界の起源・人類の起源・イスラエルの民の起源といった様々な起源が書かれており、又、キリスト教徒の信仰の書として、神がどのような存在であり、天地創造以来どのようにして人間とかかわってきたのかに特に関心が寄せられています。

—なぜ書かれたのか— 古代のイスラエルの先祖は自分の家族史を口伝によって語り伝えてきました。さまざまな物語が代々語り継がれてきましたが、最終的にそれが文章によって書き留められ、神がどのようにして世界を創造し、イスラエルの民がどのようにして神の民になったかについて記録を持つようになったのです。

—どんな背景があるのか— いい伝えによれば、創世記を含む最初の5巻(創世記・出エジプト記・レビ記・民数記・申命記)を書いたのはモーセとされています(モーセ5書ともよばれています)。しかし、これに対して異論が多く、議論がなされています。モーセの活躍した時代を明確にするのは難しいようです。

—構成は— 創世記の構成は全体的に大きく3部からなる。

(第一部) 天地創造から「エデンの園」「カインとアベル」「ノアの洪水物語」を経て「バベルの塔の物語」までの原初史と呼ばれる部分(1章から11章)。

(第二部) アブラハムからイサクを経てヤコブに至るイスラエルの父祖3代の物語(12章～36章)

(第三部) ヤコブの子ヨセフの数奇な運命を中心に最後はヤコブ一族がエジプトに移住するヨセフ物語(37章～50章)

(続く)



浅葉めぐみ氏

### スピーカープロフィール

#### 演題:「フードバンクって何？」

私立高校教諭を経て、2003年4月  
フードバンク関西立ち上げ時から参加。  
事務局担当。2012年から代表理事。  
現在に至る。

### YMCAニュース

#### ◆バザー・カーニバル報告

10月22日(土)西神戸YMCA「ワイワイまつり」、23日(日)西宮YMCA「Yわいカーニバル」が行われました。子どもたちや、地域の方々がたくさんご来場いただき、多くの収益を上げることが出来ました。頂いた収益金は、国際協力募金、災害地支援活動、地域活動などに使用させていただきます。ご協力頂いた皆さまありがとうございます。

#### ◆第47回全国リーダー研修会報告

10月8日～11日に、神戸YMCA主管で余島野外活動センターにて行われました。全国24のYMCAからリーダー・スタッフ・ゲストなど約130名が一同に集いました。テーマを「Because of『あの体験があったから今の私がある』』として、ゲストスピーカーのお話しやファシリテーターの導きにより、社会にある問題や、私たちに何が出来るのかを考え抜いた2泊3日となりました。ワイズメンズクラブをはじめ多くの方々に支援を頂き研修会が実施され、多くの学びや喜びを得て終了することができました。ご支援頂いた皆さま、ありがとうございました。

#### ◆神戸YMCAウィンタープログラム

今年も冬のキャンプや講習会など、ウィンタープログラムの受付がはじまりました。幼児から高校生まで、仲間と共に過ごすかけがえのない体験を経て、みんなで喜びを分かち合いましょう！子どもたちの笑顔に会えるのを楽しみにしています。詳しくは、神戸YMCAホームページをご覧ください。  
[www.kobeymca.org/fuyuharu](http://www.kobeymca.org/fuyuharu)

\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*

#### 今後の予定

#### ◆世界YMCA・世界YWCA合同祈禱週

世界YMCAと世界YWCAは、毎年11月の第2週目の日曜日を起点とする1週間を合同祈禱週とし、1904年以来毎年、共に祈りを守ってきました。

今年度は11月13日(日)～19日(土)の1週間

テーマは: 「leaving no one behind

～誰も置き去りにしない～」

#### 《神戸YMCA・YWCA合同礼拝》

日時: 11月15日(火)9:00～10:00

場所: 神戸YWCA 5Fチャペル

奨励: 吉田 実牧師(日本キリスト改革派神戸長田教会牧師) ※どなたでもご参加頂けます。

\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*

#### ◆他クラブ訪問:「珍しい『小鼓の話』なので来ない？」と

のお誘いを受け、なかのしまクラブの10月例会に出席。演者の高橋奈王子さんが湊川神社の能楽堂で公演されるので柏原ワイズと一緒に見に行きます。もし良ければ芦屋クラブの1月例会のゲストに招きたいと思います。桑野友子

## 第2例会議事録(抄)

日時: 10月19日(水)

場所: 市民センター204室

ブリテン会議: 18時～18時30分

第2例会: 18時30分～20時

出席者: 上野会長・柏原・桑野・島田・羽太・福原(各ワイズ)、柳原連絡主事

#### ◇第1例会の予定

・12月23日(金・祝)クリスマス祝会 ビアポルカ決定  
六甲部7クラブへのアピールは各クラブのクリスマス会  
日程が分かり次第、参加者を定める

実行委員会: 上野会長・桑野・柏原・島田・羽太  
福原・柳原

・1月18日(水)「能の小鼓の話」を検討中

#### ◇11月3日のチャリティラン

参加者: 上野会長・柏原・桑野・羽太・福原・柳原連絡主事 & ユースプラザ中・高生

福原車—鉄板(羽太)、桑野車—材料一式

柏原車—みどり作業所メンバー引率(上野)

※例年通り、チヂミの販売を行う。

ホテル竹園から10,000円相当の食事券、ジェムパール堤よりパールネックレス4本が提供される

※芦屋クラブより協賛費 20,000円

個人寄付金: 3,000円 (上野・柏原・桑野・島田  
福原・羽太)

ニンジン各2キロずつカットして当日持ち寄る

#### ◇2018年6月の西日本区大会(ANAクラウンホテル)の

実行委員は柏原ワイズ、代理は福原ワイズとする

第1回実行委員会は11月7日(金)開催

#### ◇第2例会の日時と会場 (変更がありますので注意を！)

・11月は11月24日(第4木)芦屋市民センター

・12月は12月21日(第3水)芦屋市民センター

※12月はオークションの品を持ち寄る

#### ◇9月度会計報告がなされ承認された

#### ◇六甲部部会: 11月12日(土)14時～19時

ラッセホール 会費: 6,000円

出席者: 上野会長・羽太・桑野・柏原(各ワイズ) &

羽太光子メネット(芦屋クラブのタレント—腹話術)

メネット会も同日(12:30～13:45)開催される

#### ◇20周年について アイデアを出しあう。

場所: H竹園芦屋、DBCクラブ親睦も考える

日時: 2018年4月を第1候補とする

実行委員: 上野会長・柏原・桑野・島田・羽太・福原

#### ◇ジャガイモファンド収益金 61,338円、クラブメンバー全員

参加で、来期も続ける方針

編集後記: ◇スポーツの秋、ローンボウルズ・チャリティゴルフ・チャリティランとワイズメンは本当に元気です。野外でのイベントの写真は空のブルー、木や草のグリーンが綺麗でブリテンが引き立ちます。写真をおねがいします。◇権ワイズのキリスト教講座の連載、楽しみです。歴史的・地理的背景が良く分かり、聖書理解に役立ちます。